

ノートルダム清心同窓会報

# The Alumnae News of ND Seishin School

特集 聖堂のこれから



## 同窓会会長挨拶

同窓会会長  
岩崎恵子

同窓生の皆さま、いかがお過ごしでいらっしゃいますか。今年は、能登半島地震がお正月早々起こり驚きと悲しみの年明けになりました。やっとコロナ禍から平常の日々が戻りつつあっただけに衝撃的なことでした。被災者の方々、亡くなられた方々、関係者の方々に心からのお見舞いとお悔やみを申し上げます。同窓会から心ばかりの支援金を送らせていただきました。

今年はナミュール・ノートルダム修道女会の6人のシスターズがサンフランシスコの港から日本に來られ、岡山で高等女学校を引き継がれてからちょうど100周年に当たります。広島も来年75期生を迎える年になります。懐かしい聖堂・修道院を大改造して皆さんの憩いの場としてまた記念館として活躍してくれるよう計画を立てています。

生徒さんたちの発案で「きよこ」と名付けた「ふりかけ」を三島食品と共同開発して今年のバザーから売り出す予定です。1度だけの制作ですので皆さまお買い求めください。(1瓶400円)

また、同封のパンフレットにありますリカちゃん人形の清心版も生徒さんの発案です。こちらも1度だけの制作・販売となります。

今年も元気な69期生が入会しました。マザー・ジュリーの歌や校歌を力いっぱい歌えたのは嬉しいことでした。今年のバザーは充分な注意を払いながら平常の形に近づくようです。己斐の小高い丘に来て風に吹かれてみませんか。



**ふりかけ「きよこ」**

1瓶 400円  
今年のバザーから販売。  
総会・各支部会などでも。  
数量がまとまれば予約可（要相談）

**表紙のことば 13期 黒木ゆり**

50歳過ぎ頃、初めて絵の具を買い、油絵を描いたらとても楽しくて、現在まで続けています。  
夜の暗闇の中に少しずつ光が射し込んで明るさが微妙に変化していく中で、その空間が透き通って見える一瞬があります。瞑想で得られる無の境地に通じる時間であり、私はその空気感を表現したくて絵を描いてきました。  
これからも、楽しく描いていけたらと思っています。

## 同窓会名誉会長挨拶

ノートルダム清心中・高等学校学校長  
神垣しおり



いつも同窓生の皆さまには、本校の教育活動を支えていただき、厚くお礼申し上げます。校長職を拝命して早6年～猛暑、西日本豪雨、新型コロナウイルス感染症の流行、デジタル化の波など変化の激しい日々、微力ながら、皆さまに助けられ、こ

こまで過ごすことができました。旧修道院のリニューアル計画に携わりながら、シスター方や諸先輩方が残してこられた軌跡を新たな時代に紡ぎ直していく作業中です。

2024年度は、シスター方の来日100周年、75期生入学という節目の年となります。昨年、「ジュリー教育基金」を立ち上げ、早速のご協力をいただき、感謝申し上げます。聖堂の耐震補強を中心とした旧修道院の工事開始、制服スラックス・校内着導入をはじめ、刷新と伝統継承のバランスをとりながら、「心を清くし 愛の人であれ」という教育理念を深化させてまいります。これからも、同窓会の発展と皆さまのご多幸をお祈り申し上げます。

3月末で校長を退任し、校長補佐を務めることになりました。新しい校長には、永山教頭が就任されます。長い間のご支援ご協力ありがとうございました。

**校長先生が本を出版されました！**

**「逃げられる人になりなさい」**



進歩は傷つく言葉から生まれる。かなわない夢をもち続ける。相手を思いやることを品格という。生きづらさがスッとなくなる48のメッセージ。

つらい、苦しいことのとらえ方からコミュニケーション術、品格、生と死まで…  
これから生きる女性に必読書となる一冊です！

\*飛鳥新社から発売中 定価1,540円(税込)

**個人情報の取扱いについて**

登録されている個人情報は、同窓会からの案内・会報発送や名簿作成に利用しますが、本人の同意がある時および会長が必要と認めた時以外は開示しません。  
ただし、各期委員からの同期会開催を目的とした住所シール、名簿の発行要請は従来通り受付けます。

## 第68回 同窓会総会

日時 ▶ 2023年7月30日(日)

場所 ▶ ANAクラウンプラザホテル広島

幹事 ▶ 45期 55期

昨年7月30日(日)、第68回同窓会総会が開催されました。第1部は「マザージュリーの歌」から始まり、岩崎会長から「コロナ禍で色々な事が中止や延期になりましたが、ようやく今年5月、規模を縮小した形でのバザーが開催できました。今年はかなり制約を外していただきましたので、多くの同窓生に参加してもらい、賑やかなバザーとなりました。少しずつですが、日常を取り戻しつつある日々でございます。聖堂の整備もこれからされるとのことで、学校自体も美しく整備され、同窓会と学校がますます発展するよう努力していきたいと思っております。」とのご挨拶がありました。続いて、神垣校長から「先ほどのマザージュリーの歌を生徒全員で歌えたのは、実はこの間の1学期終業式でした。コロナ禍でどうなっていくのかという不安もありましたが、皆さまのおかげで今日まで来られております。コロナ前のようには戻れそうにないと思うことももちろんあります。時代に沿った教育内容も進めておりますが、かと言って、すべて新しいものに翻弄されるのではなく、一番大切なものはなにかということに常に考えております。皆さま方のご助言やご支援を今後ともよろしく申し上げます。」とのご挨拶がありました。

次に、2022年度事業報告、決算および監査報告を行い、2023年度の予算が承認されました。続いて永年勤続の先生方の表彰が行われ、30年表彰の永山弘 教頭先生、北野元彦 先生のご挨拶があり、第1部を閉会しました。

第2部は同窓会コーラスの合唱から始まり、嵐の「カイト」の合唱は、参加者も一緒に歌を口ずさみ、楽しいひとときとなりました。続いて、45期の松田佳奈さんのヴァイオリンと下西真代さんのピアノによる演奏を披露していただきました。優雅で高貴な音色の中にどこか力強さを感じるような、同級生同士の息のぴったりあった演奏に、会場は感動に包まれました。

第3部は永山弘 教頭先生のご乾杯のご発声により、昼食、歓談が始まりました。和やかな歓談の間に、来賓の先生方からお一人ずつご挨拶をいただき、真壁関東支部長から支部の報告と活動についてお話がありました。

一昨年に引き続き開催された同窓会総会では、参加者のマスクあり・なしは半々程度で、コロナの世の中が明けつつあるように感じられ、懐かしさと笑顔あふれる時間となりました。盛会の中、最後に出席者全員で校歌を斉唱し、閉会となりました。

最後になりましたが、幹事の皆さま、大変お世話になり、ありがとうございました。



### 学園関係物故者 慰霊祭ミサのお知らせ

毎年ノートルダムホールにて学園関係物故者慰霊祭ミサが行われます。

同窓会本部にご連絡いただいている同窓生の物故者の慰霊も一緒にしていただいております。



### クリスマスミサのご案内

毎年12月24日16時より、学校でクリスマスミサを行っています。

2024年度もクリスマスミサを行います。同窓会HPや学校HPでお知らせいたしますので、ぜひご参加下さい。ご一緒に主の御降誕をお祝いできることを楽しみにしております。

お元気ですか

### 温田一弘 先生 (数学科)



皆さま、お元気ですか。私は、清心を定年退職し、数年間清心に講師として勤務しました。大学卒業後、約40年間教師として過ごした清心での思いでは、大きな財産となりました。

その後、まず優先したことは母親の介護のことで。一人で暮らす母親は、だんだんと弱っていき、食事の介助をしたり、病院へ連れて行ったりするなどしていました。ある日、自宅で倒れていた母親は、あぶない時期もありましたが、何とか回復し、今は施設に入り、落ち着いて生活をしています。



私は、再就職はせずに、自宅で数人に数学を教えています。月に数回ですが、自分のペースで準備し教えることができます。いろいろな教材を元にして新しいものを作り、少しの時間でも多くのことを、基本から発展まで教えることができるよう自分なりに工夫して、充実しています。また、孫の世話をすることで癒やされながら、夫婦で近郊に出かけて観光したり、少しですがトレーニングもして、余暇的な活動も楽しんでいます。

2023年度は、いくつかの清心の同窓会に出席させていただきました。久しぶりにお会いする同窓生との会話に、懐かしさと同時に、いろいろな場面で活躍している同窓生の姿に頼もしさと喜びを感じることができました。

今後は、コロナで控えていた夫婦での温泉巡りもしたいと思っています。どうぞ皆さまも健康に留意して、さらにご活躍してください。

### 関東支部だより



2023年6月25日(日)に品川にて、2019年以来となる関東支部同窓会を開催いたしました。広島から中路隆行先生、加賀栄子先生、岩崎恵子同窓会会長をお迎えし、6期から47期まで82名の同窓生にお集まりいただきました。

中路先生からは、聖堂の保存活動や最近の学校の様子をご紹介いただきましたが、私たちの在学時と変わらない、先生の巧みなお話に、会場全体が引き込まれていました。加賀先生からは、クビリーを訪問されたお話に加え、現在お勤めの学校のことや、ご家族のことなど、在学中にはお聞きできなかったようなことも、お伺いすることができました。

同窓会総会のために作成された映像を44期よりお借りし上映したところ、各年代の卒業アルバムの懐かしい写真に、会場のあちこちから歓声があがりました。また、同窓生の活動の紹介とあわせて、パレスチナやシリアを支援する商品の販売を行い、多くの方が購入されていました。

久しぶりの同窓会開催にあたり幹事一同、不安もありましたが、多くの方にご協力いただき、無事に開催することができました。改めましてお礼申し上げます。次回以降の同窓会でも、多くの方にお会いできますこと、楽しみにしております。

2023年関東支部同窓会幹事 41期 安井彩子(正本) 次回の関東支部同窓会は2024年6月23日(日)に予定されています。場所 アリスアクアガーデン品川

〈関東支部連絡先〉  
関東支部長 37期 真壁直子(北村)

「ノートルダム清心中・高等学校同窓会関東支部」  
Facebook グループページ



### 関西支部だより



2023年10月1日(日)、京都の東華菜館にて関西支部同窓会を4年ぶりに開催しました。約50名の同窓生が関西・中部・関東から集まる盛大な会となりました。

広島からは、田口善美先生、温田一弘先生にご参加いただきました。幹事の38期にとっては馴染み深く、高3のクラス担任でした。当時の授業や指導が蘇り、胸がいっぱいになりました。田口先生は澁刺と近況を語ってくださり、温田先生からは体育祭の思い出などを話していただきました。

同窓生からは自己紹介とご挨拶をいただきました。その中に「同窓会での校歌斉唱が楽しみ」と熱く語ってくださった方が。その熱意に負け(？)、会の最後に校歌斉唱を実施することになりました。予定にはありませんでしたが、その場で音源を探し、全員で3番まで歌いあげ、大盛況のうちに閉会となりました。

食事の後は紫野の大徳寺塔頭 瑞峯院へ移動し、お茶会を楽しみました。清心の校章をモチーフとした特製のお菓子とお薄はとても美味しく、お寺の静寂の中で昔話を花を咲かせる心温まるひとときでした。瑞峯院はキリシタン大名といわれる大友宗麟公の菩提寺で、キリスト教とのご縁を感じました。同窓会のために多大なご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

初めてこのような学年を超えた同窓会に参加したのですが、年月が経っても、清心で築いた絆は変わらず心に刻まれていると実感できました。同窓会を通じて新たな思い出を作ることができたことに心から感謝いたします。

〈関西支部連絡先〉  
関西支部長 14期 居藤信枝(大越)

おめでとうございます

## 永年勤続表彰

永山 弘 教頭先生  
30年 (理科)

この度は、永年勤続30年の表彰をしていただき身に余る光栄と感じております。

この賞は、これまでの30年を改めて振り返る貴重な機会となりました。社会情勢とともに学校も大きく変わりましたが、その中でも変わらないのは、毎年、生徒・保護者の皆さまとのすてきな出会いがあることです。また、ありがたいことに娘も本校に入学したため、私自身が保護者の立場になるという体験もできました。たくさんの皆さまとの出会いと温かい支援で、この永年勤続表彰という節目を迎えることができました。心より感謝申し上げます。

これからもたくさんの皆さまとの出会いを大切に一層の努力を重ねてまいります。変わらぬご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

芦田妙美 先生  
30年 (社会科)

この度は永年勤続の表彰をしていただき、ありがとうございます。

今日までなんとか勤めることができておりますのも、同窓生の皆さまに教えられ、励まされ、助けていただいたおかげです。心より、感謝申し上げます。

勤め始めてすぐの中学遠足では、集合時間にギリギリ間に合って安堵する私に、生徒が「清心は、5分前集合ですよ」と教えてくれました。中3の学年を担当した時、大雪によりクリスマススタブローが1日延期になったときのことも、懐かしく思い出されます。

生徒とともに過ごすことの素晴らしさを、この数年で痛感いたしました。「大切なことは、ぜんぶここにある」と音楽会で歌った生徒たちに恥じぬよう、励んで参りたいと思っております。

北野元彦 先生  
30年 (数学科)

この度は永年勤続を表彰していただき、誠にありがとうございます。

30年という長い年月が過ぎたことに、改めて驚かされます。

こんなに長く勤めることができたのは、様々な形で関わってくださった同窓生の皆さまのおかげであり、心から感謝しております。

勤めて3ヶ月で肺炎になり入院してしまったこと、大山や沖縄に初めて引率した時に受けた衝撃と感動、45期生と陸上部を創部したことなど、懐かしく思い出します。それ以降は「継続は力なり」という言葉を信じて努力してきました。今後は、清心の発展ということも意識し、少しでも貢献できるよう、微力ながら尽力していきたいと考えています。今後ともどうぞよろしくお願ひします。

高橋真理 先生  
20年 (社会科)

この度は勤続20年を表彰くださり、ありがとうございます。新卒のときに緊張の中、新緑の美しい大根坂をのぼったことを昨日のこのように覚えております。この20年の間には育児休業なども取得させていただき、同窓会の皆さま方をはじめ、本当に多くの方々のご理解とご支援を賜りました。今もこうして仕事を続けることができていることに感謝の思いでいっぱいです。

初めて教壇に立った時、清心生の優秀さに圧倒されました。今も目の前にいる生徒は、その頃と変わらず優れた可能性の宝庫です。生徒の力を伸ばせるよう、今後も微力ながら力を尽くす所存です。同窓会の皆さまには、引き続きご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。ありがとうございました。

安森英悟 先生  
10年 (理科)

この度は勤続10年の表彰をいただきありがとうございます。今日まで清心で働くことができたのも、同窓会の皆さまをはじめ学園関係者の支えのおかげと心より感謝しております。

清心で過ごした10年間は、失敗も多々ありましたが、私にとって充実感に満ちたものでした。生徒たちが成長し、夢に向かって進んでいく姿を見ることができたのが何よりも幸せでした。

これからも学園の一員として清心の更なる発展に貢献していきたいと考えております。同窓会の皆さまには、引き続きご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。最後になりましたが、同窓会の皆さまのますますのご発展をお祈り申し上げます。

## 同窓生の活動

### ユリア会

例年、春分の日前後にカトリック信者同窓生の集い「ユリア会」を行っております。どうぞお気軽にお越しください。  
 〈連絡先〉 ノートルダム清心中・高等学校 TEL 082-271-1724



### 清心なでしこ医会

同窓医師の会です。年1回の総会、講演会、懇親会、学園祭での骨密度測定、在校生の健康診断の出務が主な活動です。

2023年は、ようやく従来の形で総会を開催できました。RCC中国放送で活躍中の60期 田村友里さんに講演をお願いし、神垣校長はじめ、60期にゆかりのある先生にも来ていただきました。また、田村アナウンサーの話を知りたいという在校生もお招きしましたので、総勢57名と盛況でした。時間ぴったりにお話を終えられたのはさすがでした。



新規会員を募集中です。時に医師募集など、同窓の会ならではの情報も会員あて発信しています。入会をお待ちしております。  
 〈連絡先〉 なでしこ医会事務局 お問合せ 同窓会事務局 TEL082-271-1724

### コーラス

私たちは月2〜3回金曜日の午前中に20名程度で練習しています。ある時は昔懐かしい曲や、今流行っている曲を歌い、またある時は若い作曲家が作ったリズムの難しい曲に挑戦しています。歌の好きな方は一緒に歌いませんか。  
 お問合せ  
 〈連絡先〉 9期 石橋秀子(井上) 同窓会事務局 TEL082-271-1724



### なでしこの会

第38回なでしこの会展、ありがとうございました。展覧会とともに、40年近く、共に生きてきたメンバー達です。作品と共に、描いて来た人生があり、会期中は懐かしい思い出を語り合いました。お休みしていたメンバーの出品復活は、心躍りました。また新たな参加、お待ちしております。40回目開催を目指して、一同、意気込んでいます★応援よろしくお願いします。  
 〈連絡先〉 23期 渡辺紀久子(鎌田) お問合せ 同窓会事務局 TEL082-271-1724



### 英語を楽しむ会

第1・3水曜の午後、袋町交流プラザに集まっています。講師は三浦智世子さん(11期)、現会員は15人です。  
 英文で小説や評論・エッセイを読んだり、関心のある話題や近況を英語で話したりしています。ネイティブ・アメリカンのシアトル市長の文章やローザ・パークの伝記、宮沢賢治「夜たかの星」、ワイルド「幸福の王子」、ディケンズ「クリスマスキャロル」などの講読に「挑戦」しました。  
 課外活動では、ケルンで手打ちうどん店を営むドイツ人と日本人の若いご夫婦の話を聞いたり、世羅のコスモス園の散策や五日市〜廿日市〜大竹市玖波間の西国街道歩きを行いました。  
 また、ジョン・ハーシー『ヒロシマ』を数年前にみんなで読んだことから、関心を持った泉美術館の特別展「広島記憶」を鑑賞しました。山西道子館長と企画された松浦康高さんから展示の詳しい解説をしていただき、全員に図録を頂戴しました。心よりお礼を申し上げます。  
 「楽しむ会」はオンラインでの参加もできます。お待ちしております。  
 〈連絡先〉 12期 小辻たか子(吉沢) お問合せ 同窓会事務局 TEL082-271-1724



### ミスター・タクラの英会話

タクラ先生の英会話サークルは月2回活動しています。  
 コロナ禍時、オンラインレッスンとなっておりますが、2023年9月より同窓会室での対面授業が再開となり、現在は対面、オンラインでの参加が可能となっております。毎回、1分間スピーチの発表後、先生よりいただいたトピックについてみんなで討論しています。スピーチの話題は、日々の気付き、文化、自然科学、歴史等多岐にわたり、メンバーの皆さまの幅広い知識と好奇心にいつも刺激を受けております。  
 どこからでも参加可能な英会話サークルに、皆さまも仲間入りされませんか？どうぞお気軽にお問い合わせください。  
 33期 塩田ちさ(木之下)  
 〈連絡先〉 21期 坂尾美奈子(上田) お問合せ 同窓会事務局 TEL082-271-1724



第2、第4木曜日 午後1:30〜3:30 (同窓会室とSkypeでの配信)



2023年5月27日(土)28日(日)に、「ポップコーン」をテーマに、学園祭が行われました。2022年に引き続き、一部来場を限定しての開催となりましたが、ポップコーンのように笑顔はじける学園祭となりました。

お忙しい中、快くお手伝いくださった同窓生の皆さま、会場におでかけくださった多くの方々に心より感謝申し上げます。(○は責任期です。)

次のバザーは、2024年5月25日(土)26日(日)です。開催につきましては、学校ホームページにてご確認をお願いいたします。



手作り作品コーナー

②1・22・23・24



寄贈品販売(土)

②5・26・27・28・29

寄贈品販売(日)

③0・31・32・33・34



うどん・おむすび(土)

③9・41・44・46・51・57・61

③7・34・42・48・50・54・59

うどん・おむすび(日)

③5・36・38・49・56・60

④0・47・52・58・62・64



お茶・水(土)

⑥5・66・67

お茶・水(日)

④3・53・63・68

# 同期会 だより

13期



開催日 ▶ 2023年4月17日(月)

場 所 ▶ 多津満

寄稿者 ▶ 13期 松村妙子 (樋口)

2023年4月17日、中区本川町の「多津満」にて開催しました。卒業後4回目の会で、恩師 栗田玲子先生をお迎えした全29名の参加でした。日頃より時々お会いする方々もありましたが、再会は50余年ぶりという方々や、関東や関西方面などから駆けつけてくれた方々もあり、賑やかで懐かしいひとときとなりました。

最初に、他界された恩師や友人を偲び黙とうをささげて、会をはじめました。各人の近況報告を伺うのは楽しいもので、趣味や習い事、社会貢献に尽力されているお話は、とても興味深かったです。栗田先生の充実した日常生活を伺い、感心しました。常に前向きに何事にも真面目に取り組むのは、先生と私たち13期の素晴らしい特徴ではないかと自画自賛しました。

後期高齢者の私たちですが、健康にも恵まれ、「やりたいことがある、やっていることがある」これが元気の源と再認識しました。

最後にみんなで校歌とマザージュリーの歌を合唱し、喜寿の再会を約束して、笑顔でお開きとなりました。

15期



開催日 ▶ 2023年11月13日(月)

場 所 ▶ 宮島レ・クロ

寄稿者 ▶ 15期 林 葉子 (堀岡)

昨年11月2年越しで、「古希を祝う同期会」を宮島にて開催いたしました。遠方からの参加も多く、久々の再会に歓声が飛び交いました。

まずは希望者による厳島神社本殿での祈祷。無事に古希を迎えられた感謝とこれからの健康を願いました。そして会場では美味しい料理を味わいながら各自の近況スピーチを。卒業後54年を生きてきた一人ひとりのお話は逞しさと柔軟さを併せ持ち、感慨深いものでした。最後にみんなで心を込めて美しく？歌い上げた校歌、我々同窓生の誇りであるつくづく思ったものです。

二次会では、幹事の一人の友人であるパンフルートの岩田英憲氏による透き通るような演奏で会に華を添えていただきました。気がつけばあっという間に閉会の時間。もっとおしゃべりしたかったねえと別れを惜しみつつ宮島を後にしました。

かけがいのない旧友達と集えた秋の一日、しみじみと嬉しい一日でした。次回もまた、きっと元気で会えますように…。

# 同期会 だより

36期



開催日 ▶ 2023年8月11日(金・祝)  
 場所 ▶ リーガロイヤルホテル広島  
 寄稿者 ▶ 36期 木原佳代(富田)

2023年夏、時流に乗って、広島・東京・大阪をオンラインで繋いでの「やっぱり36Kが好き Over50同窓会」を開催いたしました。総勢61名(広島33名・東京19名・大阪7名・個人ウェブ参加者2名)に加え、広島会場には伊賀壽雄先生、温田一弘先生、タクラ先生にご出席いただきました。

広島から各会場をオンラインで繋いで、1人5秒挨拶などでコミュニケーションを図り、清心クイズ大会では、現在の学校の様子や当時の思い出話も交えながら、終始賑やかな時間となりました。前回開催から11年経ち全員が50代になり、話題が仕事や育児に加え健康や介護まで、話は尽きません。各方面で活躍する同期生の話は刺激的でもあり、会うたびに元気とパワーをもらえます。余興のあいだに、先生方から近況のお話しもいただき、最後は校歌とマザージュリーの歌を合唱しお開きとなりました。

この数年会えない寂しい時間もありましたが、離れていても繋がれる時代となり、各地から協力いただきこのようなハイブリッド同窓会を実現できたことに大感謝です。

次回は還暦?を迎えての開催となるでしょうか。海外組にもぜひ参加を呼び掛けたいと思います。

66期



開催日 ▶ 2023年1月8日(日)  
 場所 ▶ シェラトングランドホテル広島  
 寄稿者 ▶ 66期 松岡優莉奈

2023年1月8日(日)、シェラトングランドホテル広島においてはじめての66期の同期会を開催いたしました。成人式前日でしたが、約130人の66期生で会場は賑わいました。そして、高3の学年団であった青山友美先生、黒田陽子先生、高橋真理先生にご参加いただき、お一人ずつ温かいお言葉をいただきました。池田恵先生、安藤広司先生、北野元彦先生からはお手紙をいただき、先生方からの熱いメッセージに感銘を受けました。その後の歓談の時間では、卒業以来久しぶりに会う方もいて、お互いの近況について話に花が咲きました。会の最後では66期の中高時代を振り返るビデオを鑑賞し、仲間との思い出を懐かしく語り合いました。

新型コロナウイルスの制限も解除されつつあった時期で、無事に開催できたことに感謝し、ご協力いただいた皆さまにお礼申し上げます。今後また、それぞれの場所で輝いている66期生みんなが集い、楽しく語り合える日が来ることを祈っています。

特集

# 聖堂のこれから

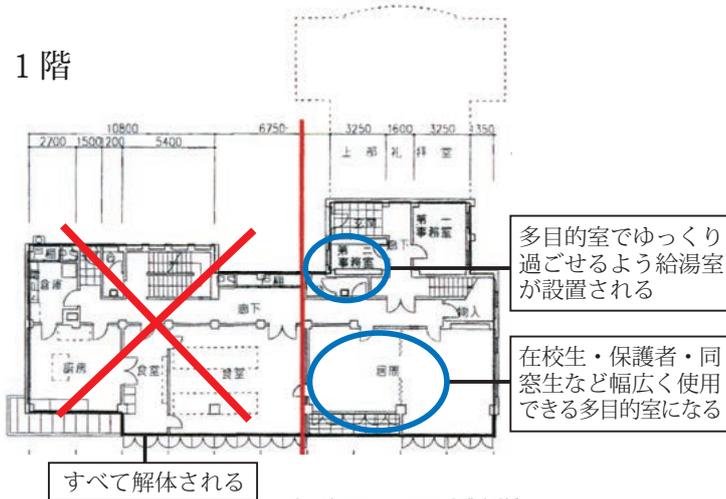


ノートルダム清心中・高等学校の敷地内には、1955年に建てられた聖堂及び修道院があります。2017年にシスター方が引っ越され空き家となり、建物の老朽化が進んでいましたが、2024年6月より耐震補強・改築工事を行うことになりました。それに伴い、シスター方の居住スペースの大部分も解体されます。

当初は安全面からすべて解体する意向もありましたが、2018年に結成された「なでしこ建築会」（建築専門家による同窓生グループ）の支援・協力、また、修道会・学校側・清水建設を含め多くの協議を重ねた結果、「聖堂を残し次世代につなげていきたい」という思いが結実し、一部保存・改修・その他解体となりました。

今まで入ることが出来たのは礼拝堂部分のみでしたが、新聖堂では一部残ったシスター方の居住スペースを含め、門戸を広くし様々な人が利用できるよう、たくさんの活用が見いだされています。

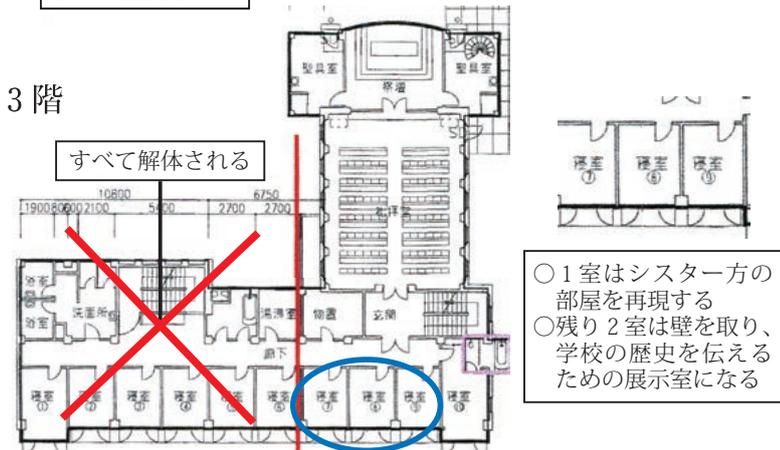
## 1階



## 2階



## 3階



また2階、3階とも1部屋ずつ宿泊可能な部屋が用意される予定です。聖堂部分は、そのまま残されます。

この他にも、解体部分の屋根に使われている瓦（イタリア製）は庭や道部分に再利用する予定で、デザインなどの募集を在校生向けに行いたい、という案もあるそうです。フレッシュなアイデアでより魅力的な聖堂になるのではないかと期待されます。

改築は、単に新築するのに比べて、元の良さを残しつつ、新しい時代に即して持続可能な形にしていくという苦勞があります。今回の改築が実現したのは、「なでしこ建築会」を中心に、何度も見学会・学習会を開催しアイデアを出し合うなど、多くの人たちの尽力の結果です。今も、より活用しやすく持続可能な形になるよう、細部にわたって協議が続けられています。また、ノートルダム修道女会のシスター方にも、多大なご理解とご協力をいただいています。



屋根裏部屋に残された、シスター方とともに来日したトランク

現在の聖堂と修道院は2025年以降に新たな聖堂となります。たくさんの思いをのせて新たな装いとなった姿がお披露目される、その日が待たれます。

### ジュリー教育基金へのご協力のお願い

ジュリー教育基金（一口5千円）では、1. 旧修道院周辺の庭園・通学路の整備、2. 校舎やICT環境の整備、3. 奨学金制度の拡充、4. 周年記念事業費用 の4項目をお願いしております。詳細は、同封のリーフレットをご覧ください。なお、高校審議委員会と調理部が三島食品のご指導により、ND清心ふりかけ「きよこ」（パッケージも生徒デザイン）を制作しました。学園祭で販売の際、売り上げは、ジュリー教育基金にまわす予定です。

## 2023年度 在学生大会報告

### 【卓 球】

- ・第76回広島県高等学校総合体育大会卓球学校対抗の部  
女子B級 1位

### 【陸 上】高校陸上部

- ・「第76回広島地区高等学校春季陸上競技選手権大会」  
200m 7位、4×100mリレー 7位、4×400mリレー 8位
- ・「第76回広島県高等学校総合体育大会陸上競技の部」  
4×400mリレー 6位
- ・「第76回中国高等学校陸上競技対校選手権大会」  
4×400mリレー準決勝出場
- ・「第71回広島地区高等学校春季陸上競技選手権大会」  
100m 8位、200m 5位、400m 8位、4×400mリレー 7位
- ・「第73回広島県高等学校対抗陸上競技選手権大会」  
100m 6位、200m 6位
- ・「第49回広島地区高等学校新人陸上競技選手権大会」  
100m 7位、200m 4位、400m 4位、4×100mリレー 8位、  
4×400mリレー 7位、トラック種目総合 7位
- ・「第62回広島県高等学校新人陸上競技大会」  
200m 4位、400m 5位、4×100mリレー 3位、  
4×400mリレー 7位
- ・「第32回中国高等学校新人陸上競技対校選手権大会」  
200m 4位、400m 6位、4×100mリレー 5位

### 【山 岳】

- ・令和5年度全国高等学校総合体育大会登山大会
- ・第67回全国高等学校登山大会 団体11位

### 【水 泳】高校水泳部

- ・「令和5年度広島県高等学校選手権水泳競技大会」  
女子50m自由形 個人 1位、女子100m平泳ぎ 個人 8位
- ・「第71回中国高等学校選手権水泳競技大会」  
女子50m自由形 個人 5位
- ・「令和5年度広島県高等学校新人水泳競技大会」  
女子50m自由形 個人 1位、女子100m自由形 個人 2位  
女子800m自由形 個人 7位  
女子200mバタフライ 個人 8位  
女子200m個人メドレー 個人 8位  
女子4×200mフリーリレー 団体 8位
- ・「第11回中国高等学校新人水泳競技選手権大会」  
女子50m自由形 個人 1位、女子100m自由形 個人 7位

### 【クラギタ】

- ・第46回広島県中学・高校ギター・マンドリンフェスティバル  
優秀賞・特別奨励賞 受賞

### 【合 唱】中学音楽部

- ・第90回NHK全国学校音楽コンクール  
広島県コンクール 銀賞
- ・第62回中国合唱コンクール 銀賞

### 【合 唱】高校合唱部

- ・第5回東京国際合唱コンクール  
学校合唱部門 金賞 部門第3位受賞
- ・第90回NHK全国学校音楽コンクール  
中国ブロックコンクール 銀賞
- ・第62回中国合唱コンクール 銀賞
- ・令和5年度広島県高等学校音楽祭 合唱の部 最優秀賞
- ・第47回広島県高等学校音楽祭 合唱の部 最優秀賞

### 【演 劇】高校

- ・第62回広島地区高等学校演劇研究大会 優秀賞
- ・第63回広島県高等学校総合文化祭 参加

### 【古典文学研究部】

- ・2023かごしま総文小倉百人一首かるた部門出場
- ・第26回中国地区高等学校小倉百人一首かるた大会出場

### 【中学美術部】

- ・第11回新県美展（ジュニア部門）入選 6名

### 【囲 碁 部】

- ・第46回広島県高等学校囲碁選手権大会 兼 第27回中国高等学校囲碁選手権大会広島県予選（令和5年11月4日5日）  
優勝  
女子個人  
優勝、第3位

### 【書 道 部】

- ・第45回全国公募千字文大会 特選2名、秀作賞他

### なでしこ通信

51期 石根友理恵

大学卒業後、IT企業勤務を経て起業し、会社経営7年目に差し掛かりました。

現在は、酒類業界にインベーションをおこすべく、低アルコール事業を展開し、自社ブランドを中心に、飲料メーカーやホテルなどコラボしています。

経営をしていると、誰にも怒られることはなく、すべてが自分次第かつ自己責任で、いつも意思決定を迫られます。その度に自分の人間性を試される日々です。

そんな時は、ふと清心の6年間で叱咤激励していただいた先生たち（私は決して優等生ではなかったのでもいつも叱られていました（笑））を思い出します。

大人になった時に自分を正しい方向に導くための土台は、失敗も含めた過去の経験と、本気で関わってくれる人の数で決まると考えています。

私のミッションは、家族と事業と組織を世の中に残し、女性起業家としてのロールモデルになることです。清心同窓生代表として社会にインパクトを残せるよう日々切磋琢磨しますので、ぜひお祝いやプレゼントに商品をお試しください！

【会社HP：<https://seam-inc.com>】



Instagram @koyoi\_drink



同窓生の皆さまへ

### 同窓会総会のご案内

ノートルダム清心中・高等学校同窓会  
会長 岩崎恵子

新緑の候、同窓生の皆さまには、各方面にてますますご活躍のことと存じます。

さて、2024年度同窓会総会を下記のとおり開催いたします。懐かしい先生方、同級生と久しぶりにお顔を合わせて、楽しいひとときをお過ごしください。

ご友人同士、お誘い合わせの上、多数のご参加をお待ちしております。

#### 記

日時：2024年8月4日（日）11:00～14:00

場所：ANAクラウンプラザホテル広島  
（旧全日空ホテル）

広島市中区中町7-20 Tel.(082)241-1111

会費：8,000円(当日会場受付にてお支払いください)

学生は半額(4,000円)です。

#### 総会次第

◎第一部 総会

◎第二部 同窓会コーラス

◎第三部 恩師を囲んでの歓談（昼食）

出席される場合は、同封のハガキまたは出席者フォームにてお知らせください。出席者フォームへは下の二次元コードからアクセスできます。

準備の都合上、出席のお知らせは7月5日（金）までにご連絡ください。なお、7月20日（土）以降の出席の取消しについては会費を徴収させていただきますので、ご了承ください。

今年度総会の幹事は、47期、56期です。

〈連絡先〉同窓会事務局

Tel.(082)271-1724

(月～金 10:00～13:00) 不定休

E-mail dousoukai@hiro-seishin.ed.jp

出席者フォームはこちら



### 【同窓生の皆さまへ】

◆同窓会へのご質問・ご連絡はこちらまで E-mail dousoukai@hiro-seishin.ed.jp

◆執行部役員を募集しています。上記連絡先へご連絡ください。

◆新型コロナウイルス感染症の状況によって予定変更の可能性があります。各連絡先にご確認ください。

ノートルダム清心中・高等学校ホームページ  
<https://www.hiro-seishin.ed.jp>



ノートルダム清心中学校・高等学校Instagram、Facebook、YouTubeには上記学校ホームページトップの最下段にある各アイコンからお入りください。

ノートルダム清心中・高等学校同窓会ホームページ  
<https://www.seishin-dosokai.com>



※住所・氏名変更の際はこちらのHP「住所変更申請フォーム」より手続きしてください。

会報誌 電子版



◆バックナンバーもこちらからご覧いただけます。

<https://www.seishin-dosokai.com/kaihou/>

### 編集委員

- 49期 後藤智美（佐藤）、宮川彩子  
森 彩子（池野）、山持雪絵（板本）
- 50期 池田美穂（辻）、道面朋子（二井谷）  
村上沙也香（峠）
- 51期 伊折千佳、石橋はるか  
岸村有記、坪井英子（右田）

### 編集後記

コロナ禍により制約の多い生活が続きましたが、ようやく以前のような日常が戻りつつあります。

今号では中止が続いていた支部会が開催されたという喜びの声をお届けすることができ、編集委員一同嬉しく思います。

聖堂も新たな装いとなり、さらなる歴史を積み重ねていくことになりました。

これからも同窓生の皆さまに読んでいただけるような会報を作ってまいりますので、ご意見ご感想がありましたらぜひお聞かせください。

最後になりましたが、原稿依頼に快く応じてくださった関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。  
(編集委員一同)